

健康のひろば

17年

3月



固定チームナーシング 活動報告会

2月6日(日)、固定チームナーシング部署別活動報告会が行われ、看護師長、副師長、主任、チームリーダーら75人が出席し報告を行いました。

今年は、12部署のチームリーダーが年度当初に設定した目標にそって、1年間取り組んだ内容を発表しあいました。他部署の活動内容を理解し、自分たちの活動を考える良い機会になりました。

講師の西元勝子先生からは、様々な角度から評価を受け、次年度に向け新たな第一歩となりました。

糖尿病合同
カンファレンス



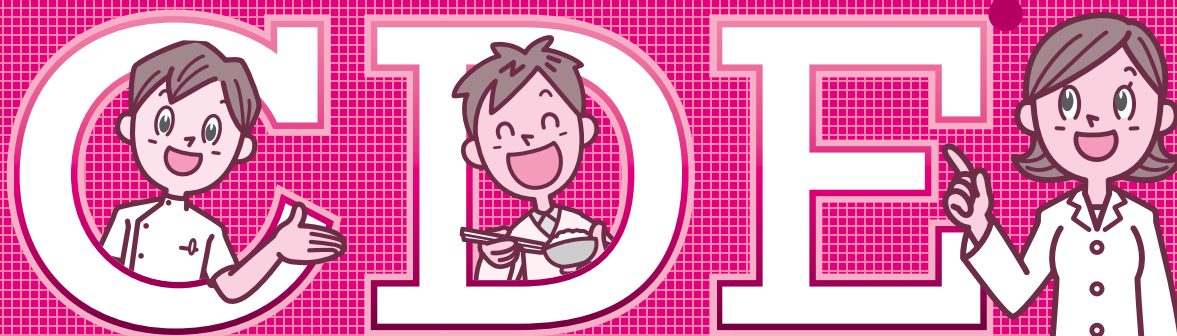
糖尿病
クッキング
スクール



糖尿病患者会
「オーリーブの会」



ご存知ですか?



糖尿病療養指導士

生活習慣病の代表である糖尿病は増加の一途をたどり現在、その患者数は境界型を含め1620万人とされています。患者数の増加は深刻な合併症を抱える患者の増加をもきたしています。何故、糖尿病がこれほど社会的な問題になるのか考えてみましょう。



今回は、三階西病棟・榎村師長にお話を伺いました。

【糖尿病の社会的問題点】

1つには糖尿病が、その症状を自覚することなく進行し、患者様が気付いたときには既に合併症が起きていることです。

2つ目には、糖尿病の治療が患者様自身によって行われる自己管理によるところが大きいです。一口に自己管理といっても、食事・運動・インスリンなどの薬物療法に加え、血糖・血圧・体重の測定と多岐に及び、これらを生涯続けることは容易なことではありません。

このような状況の中で糖尿病専門スタッフが必要となってきました。この社会的要求にこたえて2000年に発足したのが日本糖尿病療養指導士制度(CDEJ)であり、この制度に基づき、糖尿病療養指導の専門家として認定されているのが、糖尿病療養指導士(CDE)です。

当院には9名のCDEがおり、内訳は看護師・臨床検査技師・薬剤師が各1名、管理栄養士4名、理学療法士2名です。5つの専門職が揃っている病院は県内でも少なく、当院の誇りでもあります。

【CDEの役割】

CDEの主な役割は、

1
糖尿病に対する深い知識を持ち患者様に接する。

2
患者様の社会的・心理的背景を理解する。

3
患者様が糖尿病の療養生活に向けて、より良い習慣に行動変容し、さらに継続できるように援助する。

4
患者様が自分自身の生活習慣を振り返ることができるよう援助する。

これらの役割を実践するには、私達CDEが糖尿病に対する新しい知識を学び患者様と共に考え、実生活の中でできる方法を編み出すことが必要です。

【当院におけるチーム医療】

医師・看護師・管理栄養士・理学療法士・臨床検査技師・薬剤師をスタッフとしてチーム医療を行っています。

① 糖尿病教室

● 毎週月曜日～金曜日
10時00分～11時15分

2週間1クールの内容で繰り返しています。平成3年から開催している歴史ある教室です。院内外問わず、どなたでも参加できます。

② 合同カンファレンス

● 毎月第1・第3火曜日
18時00分～19時00分

つまり患者様も医療者も確かな情報を確かな知識に置き換えて実践していくことです。そのため当院では患者様を中心にチーム医療を行っています。

入院中の患者様一人一人の病態と治療方針について検討する。スタッフにとっては事例を通しての学習の場でもあります。

③ 患者会の育成

『糖尿病は医者に掛かるだけでは治せない。今、あなたに必要なのは正しい知識と先輩患者のアドバイスです。』これは、昭和38年に発足した日本糖尿病協会のメッセージです。

このメッセージに基づき、静岡県糖尿病協会は平成9年に発足し、精力的な活動をしています。県内には26分会あります。当院も長年の夢が叶い患者会「オリーブの会」を立ち

上げ、平成15年に第1回総会を開催することができました。現在、患者会員20名、スタッフ会

【小笠CDE会】

糖尿病の医療は日々進歩しています。常に新しく確かな情報を得るためには勉強は欠かせません。そこでスタッフのための勉強会も開催されていますのでご紹介します。

糖尿病患者様がごこの医療機関に受診されても質の良い医療が受けられるようになること、地域の医療スタッフの親睦を図り地域連携に役立つ

【終わりに】

厚生労働省は、「健康日本21(21世紀における国民健康づくり運動)」の中で、「糖尿病対策推進会議」を立ち上げ、糖尿病・合併症の増加に対して国家レベルで糖尿病に取り組むことになりました。

わが国の糖尿病患者の内、良好なコントロールを維持しているのは僅か16%に過ぎないと言われていました。この数字を見ただけでもいかに糖尿病治療の継続が難しいかが分ります。

患者様には、「自己責任」のもとの管理が、治療の結果となります。そして私達スタッフには患者様への正しい情報を提供するという「説明責

員18名です。まだまだ成長途上です。患者様主導の活動になることを期待しています。

てるようにすること、この2点を目的に「小笠CDE会」が生まれました。

毎月第3土曜日、14時～16時、当院のサロン講義室を会場に勉強会を開催しています。今年で4年目を迎え、その内容も充実させながら、今後も継続していきます。近隣の病院、医院、企業などからもスタッフのみならず、みなさまのご参加をお待ちしています。

任」がついてきます。相互の責任が果たせるように患者様と共に歩んで行きたいと思えます。今年、新たに6名のスタッフがCDE試験にチャレンジします。全員合格するように皆さん是非応援してください。



募集

糖尿病患者会「オリーブの会」は、随時会員を募集しています。糖尿病でお悩みのかたとそのご家族が対象です。お問い合わせは、掛川市立総合病院 ☎22-6211 3階西病棟(内線531) 榛村まで

頭部血管手術後3D画像



「頭部・腹部血管撮影装置」を導入

平成16年12月、血管撮影装置「ア
ンギオシステム」が導入されました。
この装置は、脳神経外科が行う頭頸
部血管造影検査や、放射線科が行う
胸部・腹部・四肢等の血管造影検査
に使用され、最新デジタル技術によ
り高画質画像かつ低被ばく線量で検
査を行うことができます。

血管撮影とは、鼠径(股)または
肘より直径3mm程度の細いカテー
テル(チューブ)を動脈または静脈の
目的部位近くまで挿入し、ヨード造
影剤を注入して血管を写す、X線精
密検査です。血管撮影後に治療(塞
栓術、薬剤注入、血管形成術等)を

行うこともあります。

今回導入された装置には、3D
ワークステーションが併設されてお
り、この3Dワークステーションを
使用することにより、血管の3D(立
体)画像を作成することができます。

得られた血管像は、360度の自
由な視点から観察が行え、動脈瘤の
形状確認や複雑に分岐する微細血管
と動脈瘤との正確な位置関係の把握
などに優れた効力を発揮します。

これにより、手術前のシミュレ
ーションをしたり、患者様にわかりや
すい説明を行うことができると思
待されます。

透析室に癒しの空間作り



当院腎センター医療助手を中心に
行っている「透析室の癒しの空間作り」
が、全国自治体病院学会分科会推薦演
題に決定しました。

患者様やスタッフからのアンケート
をもとに、季節に見合うディスプレイ
などの癒しの空間作りを行い、「透析室
が明るくなった!」と大変ご好評をい
ただいています。

みなさまもぜひ一度、腎センターに
お立ち寄りいただき、癒しの空間を感
じていただくとともに、透析への理解
を深めていただきたいと思います。

ボランティア室では、ご家庭で不要になった木綿の布を同じ大きさに切断し、病棟で使用できる材料にしています。昨年もたくさんの布をいただきました。ご厚意本当にありがとうございました。

木綿の布を ありがとうございます!

募集

あなたも楽しくボランティア活動してみませんか?
市立病院ではボランティアを募集しています。

内容 病院を訪れるかたのご案内、看護用材料作り

対象 経験不問

条件 健康で明るい方、人のお世話の好きな方、人とのコミュニケーションがとれる方、ボランティアを続けられる方

問・申 掛川市立総合病院 病院総務課
☎22-6211・内線730



市内駅伝大会に出場

1月23日(日)、今年は第50回目の開催になる「掛川市内駅伝大会」に、当院から2チーム(てくてくファイターズと掛川市立総合病院チーム)が出場しました。当日は、沿道の皆様のたくさんの声援を受けて、曇りがちでしたが、風もなくまずまずの天気の中、ちからいっぱい市内をめぐる駅伝コースを駆け抜けました。優勝は逃しましたが、ケガもなく両チームとも完走。選手の皆さんお疲れ様でした。また、応援してくださいました皆様、ありがとうございました。

募集 両親学級

~新しい家族を迎えるために~

両親学級は、新しい家族を迎えるために、そして夫婦と一緒に新しい生命を育てるための勉強会です。また、夫婦とは何か、家族のあり方とは何かを考えてみる機会としても、是非ご参加ください。



とき 3月12日(土)
午後1時30分から3時30分
ところ 掛川市立総合病院外来棟 検診室
対象 胎動を感じる頃の妊娠20週以後の方とそのご家族
参加料 資料代 200円(おやつ付き)
講師 掛川市立総合病院助産師
問 掛川市立総合病院 ☎22-6211
3階西病棟(内線531)
要予約

募集 肝臓病教室



前回、2月16日の教室では、当院内科鮫島先生による特別講演も行われ、C型肝炎へのお茶の効用についてもお話がありました。

肝臓病(慢性肝炎・肝硬変・肝臓癌等)に関心のある方、お悩みの方のための「肝臓病教室」を開催します。どなたでも、お気軽にご参加ください。

とき 3月16日(水) 午後6時30分から8時
テーマ 肝硬変とともに暮らす
ところ 掛川市立総合病院1階 サロン講義室
対象 肝臓病に関心のある方、肝臓病でお悩みの方とそのご家族
参加料 無料
講師 総合診療科 高柳正弘医師
他、薬剤師・栄養士・看護師
問 掛川市立総合病院 ☎22-6211
消化器科外来(内線303)
申込不要。筆記用具を持参の上、直接会場へお越しください。

病院の概況

1月

	区 分	人 数	前月対比
患者数	外 来	延べ 21,954名 1日平均 1,155名	- 1,353名 - 72名
	入 院	延べ 11,649名 1日平均 376名	- 101名 - 3名
赤ちゃん誕生	男 の 子	15名	+ 1名
	女 の 子	10名	- 2名
	計	25名	- 1名
人間ドック受診	1泊2日コース	21名	+ 13名
	日帰りコース	523名	- 79名
	脳ドック	3名	± 0名
	計	547名	- 79名

3月の「腎臓病教室」

と き 3月14日(月)~18日(金) 午後3時から
と ころ 掛川市立総合病院 サロン1階教官室
● ◎ 内科外来看護師まで

あとがき

また、やってしまったソフトボール大会では全員の道具を忘れ、鍋をやれば、火のつかないコンロを持ってくる。今回の駅伝大会では、写真を撮るためバイクで移動と思いきや、当日になつてバイクが、ウンともスンともいわない。やはり、準備や点検は大事ですね。何事も余裕を持って行いたいと思いつつも、結局、ぎりぎり(いや、期限を過ぎてから)にならないとやらない。こんな私が「健康のひろば」を作っています。

各科外来担当医師一覧表(3月予定)

受付時間 新患の方.....午前8時15分~11時00分 再診の方.....午前7時30分~11時00分
診療時間午前8時30分~ 緊急手術や、学会等への出席のため、担当医師の変更や休診する場合があります。

診療科	月	火	水	木	金	お知らせ
内 科	1 2 3 5 6 7 12	岡新 藤田腎 福山糖 五島総	八島新 福山糖 茶谷糖 山本腎	福山新 八島糖 茶谷糖 五島総 渡邊血 中村	高柳 八茶山 山福	(火)若井特は「睡眠時無呼吸いびき」の特殊外来のみ:午前 (月)新は長岡(循環器科)が担当 血液内科の診療は午前10時~各診療時間及び木曜日の新患については、ご確認ください。
消化器科	8 10	水谷	高柳 宇都宮	鮫島	高柳 水谷	
呼吸器科	11	岡本	樋口	樋口	岡本	水曜日は午前のみ
循環器科		吉田	交代制新	佐々木	西尾	ペースメーカークリニックは火・金曜日午後 新は新患のみ
外 科	1 2 3	神谷 (総合) 中村 (消化器)	伊藤 (消化器・小児) 社本	神谷 (肝胆膵・小児) 羽藤 (呼吸器・血管)	中村 (消化器) 伊藤 (消化器・小児) 羽藤 (乳腺・内分泌)	()内専門外来(午前中)を併設しています 羽藤(乳腺・内分泌科)は午前10時30分~12時
整形外科	1 2 3	中柴 村田	(股関節健診) 柴田部	中須 村川	須川	形成外科は第2・4金曜日午後1時30分~(要予約)
産婦人科	一般診 妊婦診	鈴木 加藤	加藤 藤木	鈴木 加藤	加藤 藤木	
小児科	1 2 3	久保 田田	青嶋 廣瀬	久保 田田	久保 田田	腎外来は第4水曜日 午後は予約患者のみ 第1・3・5木曜日午後は木下 循
眼 科	1 2	白齋 崎藤	白齋 崎藤	白齋 崎藤	白齋 崎藤	
脳神経外科		大野	小出	小出・大沢	小出・大沢	
耳鼻咽喉科	1 2	竹山 杉山	竹山 杉山	竹山 杉山	竹山 杉山	月・木曜日の午後は小~ 高校生のみ診察(予約制)
泌尿器科	1 2	蟹本 石田	石田	柚原 蟹本	蟹本 原田	性機能障害外来は 月曜日午後2時~4時(要予約)
皮膚科		鈴木	渡辺	鈴木	渡辺	
歯科口腔外科	1 2	林山	林山	林山	林山	
CAPD外来		沼野	沼野	沼野	沼野	
麻酔科		高内 田山	柚木 内山	高内 田山	高内 田山	

入院患者さんへの面会時間 午後2時~午後7時